

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用いただきますよう、お願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。



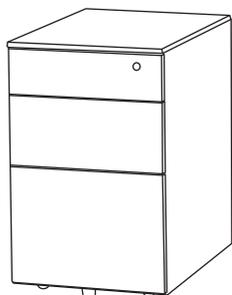
### 警告

- ◎ 廃棄するときは専門業者にお任せするか、ご購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。



### 注意

- ◎ ワゴンの上や縁に腰を掛けたり乗ったりしないでください。転倒してケガをすることがあります。
  - ◎ 天板、引出しには最大積載質量（等分布）以上のものを載せたり、収納しないでください。破損してケガをすることがあります。  
 <最大積載質量> 天板 : 3 Kg  
 上段引出し : 5 Kg  
 中段引出し : 5 Kg  
 下段引出し : 15 Kg
  - ◎ 手指を引き出しのまわりにつけたまま開閉しないでください。手指をはさんでケガをすることがあります。
  - ◎ ボルトや金具がゆるんだままで使わないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。
  - ◎ 乱暴な取扱い、改造、分解、用途以外の使用は絶対にしないでください。破損やケガをすることがあります。
  - ◎ 直射日光や、ストーブなどの高熱をさけてください。変形、変色の原因になります。
  - ◎ 高熱のものを直接天板の上に置かないでください。変形、変色の原因になります。
  - ◎ この製品は室内用です。野外、水のかかる所では使用しないでください。また、湿気、乾燥の著しいところも避けてください。本体にサビなどが発生する原因になります。
  - ◎ 引出しには貴重品を収納しないでください。鍵を壊されて盗まれることがあります。
- ※ 本製品は簡易施錠です。収納されたものの盗難については一切責任を負いませんのであらかじめご承知ください。



- ◆ 付属品：ペントレー  
仕切り板（DY39のみ）

### 品質表示

品番	W (mm)	D (mm)	H (mm)	質量 (kg)
FWGN-DY39※※※※	390	500	600	16.2
FWGN-DY30※※※※	300	500	600	13.2

※印は本体カラー及び鍵の仕様により品番が変わります。

### お手入れ方法

通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合は薄めた中性洗剤をよく絞った布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないように水に浸し固く絞った布で汚れを拭き取り、その後柔らかい布で乾拭きしてください。

※ シンナー・アルコール・磨き粉類は使用しないでください。

キャスター類はゆるみやグラつきがないか時々点検して、ゆるみがありましたらボルトをしっかりと締めなおしてください。けがや破損、床面の傷の防止になります。

万一、鍵を紛失された場合は、ご購入店へ製品の品番と鍵番号（鍵受け部に刻印）を告げてご注文ください。（有償）

### 保証期間

<日本国内において>

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障などを除き、通常の使用状態における本製品の保証期間は、お買い上げいただいた日から1年となっております。

■ 製品に関するお問い合わせは、ご購入店、または下記にお願いいたします。

MADE IN CHINA

**TOKIO**

藤沢工業株式会社

**JOIFA432**

本社：岐阜市日野南 7-1-7  
TEL (058) 247-3311

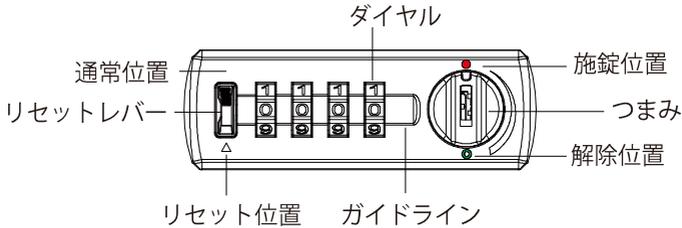
東京：東京都中央区八丁堀 2-8-2 八丁堀共同ビル3F  
TEL (03) 3552-8824

大阪：大阪市中央区安堂寺町 2-2-11 NTビル7F  
TEL (06) 6761-5511

九州：福岡市博多区山王 1-1-6-26 筑紫センタービル205  
TEL (092) 433-5599

## ダイヤル錠 操作説明書

- 工場出荷時のプリセット組み合わせは **0-0-0-0** です。お手元に届いたときに違う番号になっていましたら**0-0-0-0**に合わせてロックを解除してください。

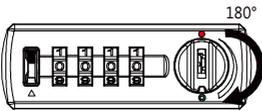


### ダイヤルの組み合わせをセットする方法

1. ダイヤルをプリセットの0-0-0-0に合わせてください。次につまみを解除位置に合わせます。(図:A)
3. 希望の番号に組み合わせます。(図:C)



図:A



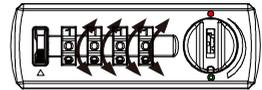
2. リセットレバーをリセット位置まで下げます。(図:B)



図:B



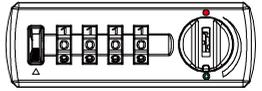
図:C



4. リセットレバーを通常位置に戻します。(図:D) 



図:D



新しく設定した番号で操作できるようになりました。

### 設定した番号を忘れてしまった場合。

- 緊急時にはマスターキーの操作で解除することができます。

1. マスターキーを挿入して90°回してください。(図:E)
2. 各ダイヤルを停止するか、クリック音がするまで回してください。(図:F)
3. マスターキーを反時計回りに90°回転させて施錠位置(図:G)に戻し、キーを抜いてください。その後、設定した番号を引き続き使用するか新しい番号をセットしてください。

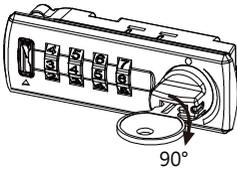


図:E

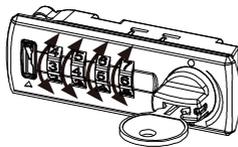


図:F

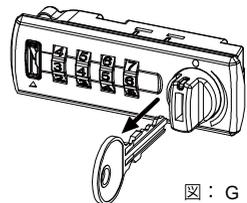


図:G

- 設定した番号は忘れないようにメモに残すなどして保管をしてください。